



5月
16日

「守山昔ばなし」発刊



ふるさとゆかりの偉人の伝承や昔ばなしをまとめて発刊

守山の昔ばなしや伝承に関する児童書を作るボランティアサークルの「守山の歴史を考える会」が、市民提案型まちづくり支援事業の助成を受け、市にゆかりのある田中幸右衛門、金森長近、道西蓮如の4人をテーマに調査、執筆して児童向けの本にまとめました。市内の各学校園や、市立図書館などに配布されるほか、飛騨高山市にも贈呈されます。

5月
15日

5歳園児が座禅体験



地域ののお寺訪れ お香の香りの中で 禅の心を学ぶ

速野カナリアこども園の5歳児31人が木浜町の天台宗大慈山・福林寺を訪れ、座禅体験を行いました。お香の香り漂う静かなお堂で、園児らは正座をして住職のお話を聞き、座禅を体験。座禅が始まると住職が一人ひとりを警策で打って悪い心を取り除きました。座禅を終えた園児たちは「楽しかった」「少し痛かったけど気持ちよかった」と話していました。

5月
24日

水道週間のプレゼント



小学生1年生に 水道の仕組み分かる クリアケース

守山市管工事業協同組合と市が協力し、水道週間（6月1日～7日）にちなんで市内の小学1年生に水道の仕組みを描いたクリアケースをプレゼントしました。小津小学校には組合員と市職員が訪れ、琵琶湖から家庭の蛇口までの水の流れを分かりやすく説明。「みんなが飲んでも琵琶湖の水はなくならない」「水道管はどんな色ですか」などの質問に答えていました。

5月
22日

地域の力で特殊詐欺をゆる3!!



ゆるキャラと自治会、学生らが 特殊詐欺被害防止を啓発

犯罪ゆる3隊のキャラクタ―（キヤッフィー、けいたくん、もーりー）が守山駅周辺において自治会、金融機関、学生ボランティア、守山警察署員ら約40人とともに啓発を実施しました。多発する犯罪を「許さん」として、「特殊詐欺などの被害を出さないために地域力を高めよう」と呼び掛けていました。

守山市の人口

令和元年5月31日現在 (前月比)

人口	83,427 (+ 39)
男	41,187 (+ 8)
女	42,240 (+ 31)
世帯数	32,436 (+ 30)

「F」

が自宅です。ちらし寿司を作ってくれました。それをお腹いっぱい食べた思い出があり、今でも大好物です。梅雨は、雨粒の煙の向こうに亡き母の面影と、お腹いっぱい食べた思い出のちらし寿司の思い出が蘇る季節でもあります。

双眼鏡

6月といえは初夏ですが、中旬には傘が活躍する梅雨に入り、下旬には一年中で最も風の強い夏至（今年は6月22日）がやってきます。恵みの雨を喜んで長雨に少し気持ち沈んだりもします。知っていますか？ 6月27日は「ちらし寿司」の日です。何故6月27日がちらし寿司の日なのか知りませんでした。が調べたところ、ちらし寿司の別称「岡山のぼろ寿司」の誕生に関わったとされる大名池田光政（江戸前期、備前岡山藩主の命日（6月27日）にちなむということらしいです）▼私が子どものころ、祭りなどがあると母が自宅ですらちらし寿司を作ってくれました。それをお腹いっぱい食べた思い出があり、今でも大好物です。梅雨は、雨粒の煙の向こうに亡き母の面影と、お腹いっぱい食べた思い出のちらし寿司の思い出が蘇る季節でもあります。